

知事から各部長への指示事項

- 県内の感染状況を見ると、今年に入って以降、1日単位で見ると新たな感染者数の増減はありますが、基調としては引き続き落ち着いていると思います。
- また、病床の占有率などは、県の「感染症対応の目安」における「特別警戒（赤）」レベルを下回る「警戒（オレンジ）」レベルにとどまる状況も続いております。
- 一方で、全国の状況に目を転じると、緊急事態宣言が引き続き発令されていますが、特に、東京都などにおける新たな感染者数を見ると、年初には連日過去最高を更新していたことに比べると、増加の勢いそのものは下火になっていると受け止めており、全国的な感染状況も高止まりになっていると言っていると思います。
- これらの状況を総合的に判断し、県の「目安」におけるステージを「警戒（オレンジ）」に引き下げることになりました。
- しかしながら、県内の状況を見ると、最近でも1日あたりの新たな感染者数が二桁になる日もありますので、感染の火種は残っている、まだくすぶっている状況であり、まだまだ安心できる状況にはないと考えています。
- 引き続き、国全体で感染拡大を防がなければいけない局面にあることは間違いありません。県としても、気を緩めることなく、再び感染が急拡大することがないように、地道な取り組みを続けていく必要があると考えます。
- このため、各部局においては、以下の点について取り組みを進めてください。
- まず、感染防止対策についてです。県の「目安」のステージは「警戒（オレンジ）」に引き下げますが、会食については、引き続き県民の皆さまへの「4人以下のグループ」「2時間以内」の願いを継続することにしております。各部局から関係機関に対して、この取り組みの周知をよろしくお願いします。

- 次に、ワクチンの接種についてです。全国的には、早ければ2月下旬からワクチンの接種が始まると伝えられているところです。必要な方にスムーズに接種が進むように、各部局が連携のうえ、市町村ともしっかり連絡を取り合って、実施主体となる市町村をサポートしていただきたいと思います。

- 最後に、経済対策についてです。来年度の当初予算や本年度の2月補正予算の編成作業が大詰めの段階に近づいています。県民の皆さまの生活や事業者の方々への経済的なダメージをしっかりと把握したうえで、本県の経済を再び成長軌道に乗せていくことが求められます。
「事業の継続と雇用の維持」「経済活動の回復」「社会の構造変化への対応」の3つのフェーズをにらみながら、必要な対策が抜かりなく進むよう、準備を進めていただきたいと思います。

以上